

地域の資源を活かし、育み、「水」「土」「里」の未来を拓く

# 秋田の山

あきたのとちかいりょう

# 土地改良



VOL. 521

2022

7.25 [Tue]

イメージキャラクター  
みどりちゃん



## 「水かけ神輿」 撮影者/瀬川 正範

本号から表紙のデザインが変更となりました!今まで以上に「秋田の土地改良」を沢山の方にお届け出来ればと思います。

さて、表紙の写真は昨年度行われた第22回「あきたの美しく豊かな農村づくり」写真コンクールにおいて優秀賞受賞作品「水かけ神輿」です。「清水の郷 美郷町」に相応しいお祭りの写真ですね。

水土里ネット秋田では、第23回「あきたの美しく豊かな農村づくり」写真コンクールの作品を募集中です。皆様からの素晴らしい作品を心よりお待ちしております!

# 農業農村整備の集い



## 農を守り、地方を創る予算の確保に向けて

6月14日(火) 砂防会館別館「シェーンパッハ・サポール」で、土地改良事業の計画的・安定的な推進のための予算確保に向けた「農業農村整備の集い」が開催され、全国から土地改良関係者が約800名参加した。



会場の様子



挨拶をする全国水土里ネットワーク  
会長会議顧問  
進藤参議院議員

始めに二階俊博全土連会長が「令和4年度予算は組織一丸となって努力した結果、補正予算等と合わせて2年連続で6,300億円を確保することが出来た。皆様の日頃からの熱意ある活動に深く敬意を表するとともに、今後も政策目標を実現するために土地改良予算の確保に向けて懸命の努力をお願いしたい。また、男女共同参画の推進について、女性版の骨太方針2022に明記されたところであり、組織の活性化の手段として、令和7年度において理事の10%以上に女性が登用されていない土地改良区をゼロにする。この目標が達成できるように、みんなで頑張って努力していただくと共に、理想の土地改良を実現するため皆さんの協力をお願いしたい」と挨拶を述べた。

ご臨席の金子原二郎農林水産大臣、自民党の森山裕TPP・日EU・日米TAG等経済協定対策本部長のご祝辞をいただくとともに、多くの国会議員の皆様へ駆け付けていただいた。



ガンバロウ三唱



鈴木財務大臣への要請活動

また、予算確保等の要請文提案の朗読と採択に続いて、進藤金日子全国水土里ネットワーク会長会議顧問からの農業生産現場の声として情勢報告が行われ、最後の「ガンバロウ三唱」では、男女共同参画の趣旨を踏まえ、元木真澄(やまがた水土里ネットワーク女性の会会長)をはじめ、各県の土地連、改良区の男女5氏による力強い「ガンバロウ」の発声と盛大な拍手をもって閉会した。集い終了後、採択された要請書により、高貝全土連副会長(本会会長)が、財務省で鈴木俊一財務大臣、阿久澤孝主計局次長に面会し、要請活動が行われた。

### 秋田県 農地集団化推進協議会

## 第62回通常総会を開催

6月21日(火)、秋田市のイヤタカにおいて、秋田県農地集団化推進協議会(判田勝輔会長)の第62回通常総会が本会高貝会長ほか来賓を迎え開催された。

議事に先立ち、令和4年度秋田県農地集団化事業優良地区の表彰が行われ、今年度は下淀川地区(秋田県協和土地改良区)が受賞された。



判田会長

議事では、判田会長が議長を務め、令和3年度事業報告と収支決算並びに令和4年度事業計画と収支予算等についての審議が行われ、提出議案は全て原案どおり承認された。



高貝会長

### 令和4年度秋田県農地集団化事業優良地区表彰



下淀川地区  
(秋田県協和土地改良区)

### 秋田県 土地改良事業団体職員会

## 第62回通常総会を開催



畠山会長

6月24日(金)秋田市の県社会福祉会館にて、秋田県土地改良事業団体職員会(畠山篤美会長)の第62回通常総会が開催された。

総会は、畠山会長の挨拶に続き、優良会員表彰が行われた。来賓の秋田県土地改良事業団体連合会 高橋篤史技監、県農林水産部 大山泰農地整備課長の祝辞が行われ、県農林水産部 足立徹政策監の紹介がされた。また、議事では、議長に根本由紀子氏(かつの土地改良区事務局長)を選任し、令和3年度会計収支決算等の審議が行われ、提出議案は全て承認された。総会に引き続き、県農林水産部 大山泰農地整備課長より「秋田県の農業農村整備について」情報提供がなされた。

### 優良会員表彰



優良会員  
受賞の皆様

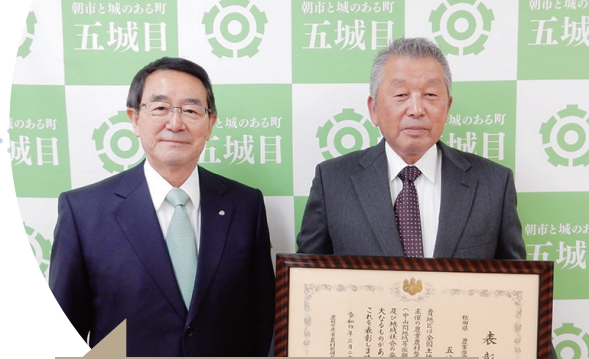
上段左端から木村潤、佐々木隆、高橋英、鈴木勇太、藤原俊輔、下段左端から岩渕仁志、伊藤明美、畠山会長、佐々木優子、柿崎隆徳(敬称略)

令和3年度

農業農村整備優良地区コンクール  
中山間地域等振興部門・農村振興局長賞受賞

# 五城目杉沢地区

(農事組合法人杉沢ファーミング)



(左) 渡邊彦兵衛町長  
(右) 農事組合法人杉沢ファーミング  
石川理事

全国土地改良事業団体連合会が主催する令和3年度農業農村整備優良地区コンクールにおいて、五城目町の五城目杉沢地区(杉沢ファーミング)が農村振興局長を受賞しました。

年度末に予定されていた表彰式は、新型コロナウイルスの影響で中止となったため、5月9日に秋田県土地連が杉沢ファーミングを訪れ、表彰状を伝達しました。その後、五城目町役場を訪問し、渡邊彦兵衛町長に受賞報告を行いました。



農事組合法人杉沢ファーミングの皆さん

地区内選果場での  
枝豆選果作業



秋田市内高校との  
交流



若手職員による  
田植え作業



## 受賞地区概要

五城目杉沢地区では、将来にわたり地域農業や保全管理体制を維持していくため、「農事組合法人杉沢ファーミング」を設立し、基盤整備事業に取り組みました。その結果、排水環境の改善によって水田の汎用化が可能となり、高収益作物の導入が進み、県や町の奨励作物である枝豆の取組面積は事業実施前の6倍にあたる6.6haに拡大しました。同法人の売上高は事業実施前の2倍以上となり、着実に実績を伸ばしています。

このように安定した経営が実現したことから、同法人では20代の若手職員2名を採用し、収穫作業や機械オペレーションで大きな戦力となっています。

また、杉沢地区を含む馬場目川流域の美しい景観や豊かな資源を後世に伝えるため近隣の集落と連携した地域づくりを行っており、廃校を利用した活動拠点づくりや地区外交流、高齢者の生きがいを生み出す活動など積極的に取り組んでおり、中山間地域の維持、活性化のモデル地区となることが期待されています。

## 【事業概要】

事業主体	秋田県		
事業名	農地集積加速化基盤整備事業		
工期	平成24年度～平成30年度		
受益面積	31.6ha	受益戸数	44戸
標準区画規模	事業実施前 未実施 → 完了後 50a		
主要工事	区画整理工、用水路工、排水路工、農道工、暗渠排水工		
関係土地改良区	馬場目川水系土地改良区		
関係市町村	五城目町		

## 目次

CONTENTS

農業農村整備の集い～農を守り、地方を創る予算の確保に向けて～  
秋田県農地集団化推進協議会第62回通常総会を開催  
秋田県土地改良事業団体職員会第62回通常総会を開催  
令和3年度農業農村整備優良地区コンクール  
中山間地域等振興部門・農村振興局長賞受賞  
秋田県農林水産業・農山漁村振興基本計画  
「新ふるさと秋田農林水産ビジョン」  
農地集積加速化基盤整備事業「杉沢地区」(秋田市)のご紹介！  
水土里のゴミゼロ活動報告  
女性事務局長に聞く！土地改良区リレーインタビュー  
(かづの土地改良区：事務局長 根本 由紀子)

2 農家キッチン「あるもんで」のお母さん直伝！  
2 夏野菜を使った簡単レシピのご紹介  
2 未来へつなごう！ふるさとの水土里子ども絵画展  
10 令和4年度秋田県土地改良事業推進大会  
10 連合会日誌  
11 「随想」(新城川土地改良区：作山 聖子)  
11 第44回全国土地改良大会 沖縄大会  
12 水土里レポーターによる写真投稿(琴丘土地改良区：主任 近藤 雄平)  
12 春の叙勲  
12 会員だより  
12 リレー感想文、編集後記

# 秋田県農林水産業・農山漁村振興基本計画

## －「新ふるさと秋田農林水産ビジョン」について－

### 「新ふるさと秋田農林水産ビジョン」とは？

秋田県では、平成22年度から12年間、「ふるさと秋田農林水産ビジョン」に基づく施策・事業に取り組み、「米依存からの脱却」と「農業産出額の増大」を目標に複合型生産構造への転換を推進してきました。時代の潮流に的確に対応し、これまでの取組をもう一段ステップアップしつつ、将来の労働力不足やカーボンニュートラルへの対応、スマート技術等を駆使した次世代型農林水産業の推進など新たな視点を加えながら、これまでの「ふるさと秋田農林水産ビジョン」を見直し、令和4年度から令和7年度までの4年間の県農林水産行政運営の指針として策定したものです。

### 「新ふるさと秋田農林水産ビジョン」の目指す姿

#### ～おおむね10年後の姿～

#### 「担い手の笑顔が咲き誇る農林水産業」

スマート農林水産業の普及などの技術革新により、省力化や効率化が大幅に進展するとともに、経営力の高い担い手の確保や農産物等のブランド化・販路拡大が進み、本県の広大な農地や豊富な森林資源をフルに生かして、競争力の高い農林水産業が力強く発展しています。

また、中山間地域ならではの農業・農村ビジネスの振興や、半農半Xの普及などにより、関係人口の拡大や定住の促進が進み、多様な人材の活躍により農山漁村が活性化しています。

#### 「食料供給基地として高まる存在感」

園芸メガ団地や大規模畜産団地などを核とした園芸・畜産の生産基盤の強化により、全国に名を馳せるトップブランド産地の形成が進むとともに、大区画ほ場におけるスマート技術を駆使した高品質・低コストな米づくりや、蓄養殖技術の確立・普及による水産物の安定生産などにより、我が国の食料安全保障に寄与する食料供給基地として、大きな存在感を示しています。

#### 「県産農産物のブランド化」

「サキホコレ」がトップブランド米としての地位を確固たるものにするるとともに、多様化する国内外のニーズに対応した商品・産地づくりなどにより、県産農産物のブランド化が進んでいます。

#### 「最先端技術の活用拡大」

農業・林業・水産業の各分野において、スマート技術が普及し、担い手が減少している中であっても、本県の資源をフルに活用し、生産性が高く効率的な生産活動が行われています。また、SDGsや環境に対する関心が高まる中、農林水産業の生産力向上と脱炭素化や環境負荷軽減といった持続性の両立に向けた技術の開発と普及が進んでいます。

### 目指す姿1 農業の食料供給力の強化 (農業農村整備関係抜粋)

経営力の高い担い手が持続的・効率的な生産体制により、本県の広大な農地をフルに活用して、食料供給を担っていく農業の実現を目指します。

#### 〈主な数値目標〉

##### ■ほ場整備面積

現状(R2) 90,981ha → 目標(R7) 94,540ha

#### 【施策の方向性】

・持続可能で効率的な生産体制づくり

#### 【主な取組】

- ・スマート技術体系の現場実証
- ・水田の大区画化やスマート農業に対応した基盤整備の推進
- ・農業水利施設の保全管理やICT等を活用した水管理の推進

### 目指す姿2 林業・木材産業の成長産業化

「伐って・使って・植える」という森林資源の循環利用により、林業・木材産業の成長産業化と森林の多面的機能の持続的な発揮の両立を目指します。

### 目指す姿3 水産業の持続的な発展

新規事業者が安定的に確保されるとともに、収益性の高い魚種の資源量が維持される中で、効率的・安定的な操業と販売力の強化を実現することにより、水産業の持続的な発展を目指します。

### 目指す姿4 農山漁村の活性化

中山間地域ならではの農業・農村ビジネスの振興や新たな兼業スタイルの普及により、多様な人材が活躍する農山漁村の実現を目指すとともに、激甚化する自然災害に備えた防災・減災対策や老朽化施設の長寿命化対策を推進します。

#### 【施策の方向性】

・安全・安心な地域づくりと施設の長寿命化の推進

#### 【主な取組】

- ・防災重点農業用ため池等の防災・減災対策と治山対策の推進
- ・基幹的農業水利施設・漁港海岸保全施設・治山施設等の計画的な修繕・更新の実施

(新ふるさと秋田農林水産ビジョンより抜粋)

詳しくは秋田県公式サイト美の国あきたネット『「新ふるさと秋田農林水産ビジョン」について』をご覧ください。

URL : <https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/64268>

# 「平沢地区」(秋田市)のご紹介!!



秋田県秋田市

## 平沢地区(秋田市)とは

秋田市南部に位置する平沢地区では、平成25年から農地集積加速化基盤整備事業を実施し、大区画化を進めるとともに、地下かんがいシステムを整備しました。また、園芸メガ団地育成事業を併行して実施したことにより、ダリア、枝豆、ネギ等の生産施設を整備して複合型生産の基盤を整えました。なかでも、世界的に有名なダリア育種家である、鷺澤幸治さんが、秋田県とともに品種開発した「NAMA HAGE (なまはげ)」ダリアは、国内・外の市場で大変好評です。

今回は、平沢地区で、強い農業と活力ある農村の実現に向けた取り組みを続けている、農事組合法人平沢ファーム代表理事 齊藤又右衛門さんに、お話を伺いました。

## 事業概要(採択時点)

- 事業名** 農地集積加速化基盤整備事業
- 工事期間** H25～R2
- 主要工事** 区画整理工、用水路工、排水路工、農道工、暗渠排水工(地下かんがいあり)
- 関係土地改良区** 雄和中央土地改良区

事業実施前(H24)		R3実績	
水稲	64.6ha	水稲	39.1ha
大豆	3.2ha	大豆	40.6ha
枝豆	0.6ha	枝豆	9.0ha
ネギ		ネギ	3.3ha
ダリア		ダリア	1.6ha



農事組合法人平沢ファーム代表理事  
齊藤又右衛門さん

## インタビュー内容

### ほ場整備に取り組んだきっかけと、苦勞した点を教えてください。

ここ平沢地区では、高齢化の進行、専業農家の減少といった問題が深刻となってきたため、平成20年に基盤整備推進協議会を立ち上げ、ほ場整備に向けて動き始めました。

苦勞したのは、法人設立に向けた調整でした。どう頑張っても目標としていた集積率80%に届かず、あきらめかけた時にタイミングよく農地中間管理事業が始まりました。中間管理事業を活用した法人設立のメリット等を根気強く説明することで集積が一気に進み、自分たちの投資はほとんどなく、借金なしで法人を始めることが出来ました。

### 複合経営への取組にあたり採用した新規就農者の皆さんについて教えてください。

現在の社員は4名で、全員が50歳以下。男性が3名、女性が1名という構成です。男性社員の1人は東京都出身で、奥さんが秋田出身。秋田で農業をやりたいと、県の試験場で研修を受けて私達の法人を選んでくれ、こちらも彼の意気込みに惚れて採用しました。本法人は、作物毎の部門制をとっていますが、彼にはすでに枝豆・大豆部長を任せています。

唯一の女性社員は20代で、高校卒業後ダリアをやりたいと入社してくれました。園芸振興センターで研修を受け、今ここで頑張っています。いずれは、ダリア部門の責任者になってくれると期待しています。ダリアに関しては、昨年の農林水産大臣賞をはじめ数々の賞を受賞しており、指折りの技術を持っていると自負しています。

農業というのは、取り組む人にその気がないと絶対やれません。熱意をもって、やる気を感じる人を採用することにしています。



ダリアの出荷作業を行う女性社員

### 地下かんがいシステムの効果はいかがですか。

地下かんがいシステムの導入により水不足の心配がなくなり、非常によかったと実感しています。特に大豆に関しては、令和元年度の収量は280kg/10aと、非常に良い出来でした。(参考：令和元年度の大豆収量は全国で152kg/10a)

全国の自治体からも、地下かんがいシステムについて実際に導入している現場の声を聞きたいと、視察、研修の申し込みがあります。

### 最後になりますが、これから農業を目指す若者へ一言お願いします。

今まで法人として8年間農業をやってきましたが、この間農産物価格の上昇と下降がかなりありました。10年単位で作物の価格は変わりますので、今悪くてもいずれまた良くなると信じて取り組んでいます。価格は、需要と供給のバランスで決まるものなので、市場に視点を向けた経営が一番大切だと考えています。



出荷を控えた枝豆のほ場

# 水土里のゴミゼロ 活動報告

2年ぶりに開催された「水土里のゴミゼロ活動」は6月14日～22日の間、全県8支部でそれぞれ農業水利施設周辺の清掃、点検活動を行い、266名が汗を流した。

## 鹿角支部

かづの土地改良区  
田端 純佳

**実施日** 令和4年6月16日(木)

**対象施設名** 腰廻頭首工から国道103号沿いまでの水路及び水利施設

**所在地** 鹿角市十和田大湯地内

**参加人数** 17名

### 参加者の感想

今回初めてゴミゼロ活動に参加したが、担当地区以外の水路状況や水利施設の維持管理の様子を知り、勉強になった。また、川へ雑草が流れ込み、頭首工の水門の詰まりの原因となっているため、農業者及び地域住民に水路へのゴミや雑草等の放棄をしないよう改めて呼びかけを行いたい。



## 大館・北秋田支部

大館市土地改良区  
石田 誠孝

**実施日** 令和4年6月17日(金)

**対象施設名** 大館用水路、小釈迦内用水路及び周辺農道等

**所在地** 大館市字観音堂、字大田面、字小釈迦内道上、字下網

**参加人数** 81名

### 参加者の感想

交通量の多い大館二プロハチ公ドーム前の歩道と幹線水路間の法面にはゴミが見られなかったが、下流の田んぼの周辺や普段人が歩かないような所には空き缶や家庭ゴミがあり、残念だった。今回の活動が少しでもゴミの軽減に繋がればいいと思う。



## 山本支部

峰浜土地改良区  
菊地 玲子

**実施日** 令和4年6月21日(火)

**対象施設名** 担い手大久保岱幹線水路

**所在地** 八峰町峰浜水沢字大久保岱地内

**参加人数** 21名

### 参加者の感想

今回のゴミゼロ活動では、一般の人の出入りが少ないところではあったが、幹線水路のゴミの収集と草刈りを実施した。この活動を機にどこの地域でもゴミの少ない清潔な環境を保ちたいと思った。



## 秋田支部

昭和土地改良区  
奈良 崇史

**実施日** 令和4年6月17日(金)

**対象施設名** 日本国花苑(井川町)地内の新堤(二階堤)と分水堤

**所在地** 南秋田郡井川町

**参加人数** 27名

### 参加者の感想

ため池には流木等の目立ったゴミも見当たらず、水路も綺麗に管理されていた。これからも美しい環境を保っていきたい。



## 由利支部

にかほ市土地改良区  
竹内 幸男

**実施日** 令和4年6月16日(木)

**対象施設名** 本荘大堤

**所在地** 由利本荘市薬師堂字上原地内

**参加人数** 20名

### 参加者の感想

天気が心配だったが、梅雨の晴れ間となり気持ちよく清掃活動ができた。同じ管内でも他の改良区の管理施設を見る機会が少ないので見学できて大変参考になった。

また、ゴミ拾いをしながら職員同士の交流もできたので良かった。



## 仙北支部

本会南事務所  
永山 裕希

**実施日** 令和4年6月17日(金)

**対象施設名** 秋田県西仙北・大仙市西仙北土地改良区  
管轄の宿農村公園(雄清水・雌清水)  
並びに後田ため池

**所在地** 大仙市大沢郷宿・大仙市杉山田 地内

**参加人数** 39名

### 参加者の感想

今回はゴミ拾いと雄清水・雌清水のこけ落としを行ったが、普段から丁寧に管理されており、とても綺麗な印象を受けた。今回のこのゴミゼロ活動を機に普段から周辺環境への美化に対して、意識を向けていきたい。



## 平鹿支部

秋田県南旭川水系土地改良区  
佐藤 真也

**実施日** 令和4年6月14日(火)

**対象施設名** 田久保沼  
(秋田県南旭川水系土地改良区 施設)

**所在地** 横手市婦気大堤地内

**参加人数** 29名

### 参加者の感想

今年のゴミゼロ活動は田久保沼で実施したが、思ったよりゴミも少なく、普段の管理が良くされていると感じた。今後もゴミの放棄をしないよう啓発活動を継続して行いたい。



## 雄勝支部

湯沢雄勝土地改良区  
倉田 一治

**実施日** 令和4年6月22日(水)

**対象施設名** 大台第一ため池、大台第二ため池

**所在地** 湯沢市杉沢字大台口

**参加人数** 32名

### 参加者の感想

この大台ため池は市民の憩いの場となっているが、当日は数える程度のゴミしかなかった。ゴミゼロ活動を通じて、より良い農村環境を構築するための啓発・啓蒙に努めなければならないと感じた。



## 土地改良区リレーインタビュー

かつの土地改良区 事務局長 根本由紀子さん

前号から始まった企画の第2回目としてかつの土地改良区 事務局長 根本 由紀子さんからお話しを伺いました！  
根本さんは令和元年に設立の「あきた水土里ネット女性の会」の初代会長を務め、今年度からは「全国水土里ネット女性の会」会長に就任され、今後の活躍が期待されています。

## インタビュー



根本事務局長

Q.1

事務局長に就任された時のお気持ちを教えてください。

理事長から、経験も申し分ないしやってみないかと話があったのがきっかけで令和2年4月に事務局長に就任しました。当時、自分の中で「上に立つ人は男性」という思いもありましたが、引き受けることにしました。

たまたま自分が事務局長という役職に就きましたが、「全員が事務局長」という気持ちで業務を行っています。最終的に決定するのは私ですが、辛い時や困った時は一人で悩まず全員で知恵を絞る。このようなスタイルでやっていこう、と常々話しはしているので、そんなに気負っていることはありません。

Q.2

今まで行った業務の中で大変だった事、印象に残っている事はありますか。

平成20年に初めてほ場整備を担当することになりました。当時の私は、現場は男の人の仕事だと思っており、知識不足に加え、急な話でもあったので、とても戸惑いました。組合員との話し合いや換地に関する事など分からないことが多く、泣きながら仕事をしたことも、逃げたいと思うことも沢山ありましたが、今思えばその経験があったからこそ今の自分があるのだと考えています。

前局長からは「現場を覚えれば男も女も関係ない」「関係機関に行く時は自分の考えをしっかりと述べて来い」等のアドバイスを受け、指導していただきました。

また、家族の応援があったからこそ、苦勞しながらも仕事にやり甲斐を感じ、頑張ることが出来ました。

Q.3

この度の「全国水土里ネット女性の会」会長就任おめでとうございます。このチャンスを活かし、今後「あきた水土里ネット女性の会」をどのように展開させたいですか。

このコロナ禍で「あきた水土里ネット女性の会」も思うように活動できておらず、どのように「全国女性の会」を運営していけばいいのか正直分からない部分もあります。数ある都道府県の中から秋田県を選んでもらったので、是非秋田県で総会や、研修会を開催したいと考えています。直接地元足を運んでもらい、特産物を振る舞うことで秋田の良さを知っていただく機会も増えるので、どんどんPRしていきたいです。

また、せっかくのチャンスですので、私たちだけで盛り上がるのではなく、様々な業種の方々にも女性参画を広めていけたらと思っています。社会に貢献する活動も大切ですが、私たちが直接研修に行き、女性たちを取り入れる活動も大切なのではないのでしょうか。会をどのように発展していくか、というよりも、まずはこのような活動を積極的に行い、沢山の皆さんに「水土里ネット女性の会」を知っていただきたいです。



Q.4

第5次男女共同参画基本計画、土地改良長期計画において、土地改良区の理事に占める女性割合が10%と成果目標に設定されました。いずれも目標年度は2025年度となっており、女性参画推進が喫緊の課題となっておりますが、このことについて根本さんのお考えをお聞かせください。

私個人の意見ですが、女性は男性に比べて、型にはまらず、新しいものを取り入れる自由な発想力を持っていると思います。このような視点を持った女性の声を、ほ場整備など事業を行う上で反映させるべきだと考えますし、もっと女性活躍の場を広げていく必要があります。本改良区でも次のほ場整備地区に女性委員の選任を検討しているところです。

Q.5

土地改良、又は農業という仕事を目指している女性にアドバイスをお願いします。

以前より農業に特化した学校も多く、女性でも学べるチャンスが増えた印象があります。農業農村整備事業とは、農業生産基盤の整備だけではなく、国土や農村環境の保全など、農業・農村の多面的な部分も一緒に整備するものであり、事業実施を通じて市町村、地域へ大きく貢献できる仕事です。苦勞することも多く、大変な仕事ですが、とてもやり甲斐のある仕事なので女性だからと遠慮せず様々なことにチャレンジしていただきたいです。



かつの土地改良区のみなさん

## 二階俊博全土連会長より

土地改良の世界は、男女共同参画について非常に遅れをとっているところ。**できない理由を並べるのではなく、できる方策を見つけることが大切。**

**土地改良区の女性理事10%の目標達成に向け**、連合会が中心となり、まったなしで取り組んでいただくようお願いする。(4月19日会長・事務責任者会議において)





# 農家 キッチン **あるもんで** のお母さん直伝！

## 夏野菜を使った 簡単レシピのご紹介

### きゅうりの酢の物



#### 材料（1～2人分）

- ・きゅうり 2～3本
- ・梅（甘めの梅漬け） 少々
- ・ミョウガの茎 少々
- ・☆酢 大さじ1
- ・☆砂糖 大さじ1/2
- ・☆塩 少々（小さじ1/4くらい）

#### 作り方

1. きゅうりを板ずり\*し、水で洗い流す
  2. 板ずりしたきゅうりをじゃばら切りにして食べやすい大きさに手でちぎる
  3. ☆の調味料は予め混ぜ合わせておく
  4. ☆の調味料の中にきゅうりを染みこませる（だいたい5分程度、きゅうりがしんなりするまで）
  5. 上にのせるミョウガを千切りにし、梅はたたく
  6. つけておいたきゅうりに5の食材をのせたら出来上がり
- （※板ずり…野菜に塩をまぶし、まな板の上でゴロゴロと転がす下ごしらえのこと）



### 夏野菜の揚げ浸し



#### 材料（1～2人分）

- ・なす 2個
- ・いんげん 2個
- ・油
- ・☆醤油 大さじ3
- ・☆みりん 大さじ1
- ・☆酒 大さじ1
- ・☆砂糖 大さじ1.5
- ・☆酢 大さじ1
- ・☆ごま油 大さじ1

#### 作り方

1. なすの表裏に格子の切れ目を入れ、いんげんはすじを取って斜め切りにする
2. なすを水にさらしてあく抜きをしておく
3. なすの水気を取り、いんげんと一緒に油で揚げる
4. ☆の調味料は予め混ぜ合わせておく
5. 野菜に火が通ったら、熱いうちに☆の調味料の中に入れる
6. 野菜に味が染みたら出来上がり



### 「あるもの」でご馳走を作る！

農家キッチンあるもんでのご紹介

農家キッチンあるもんで、2020年に地域のお母さんたちが中心となり始まった郷土食レストランです。材料となる食材は、なるべく地元の物を利用するなど地産地消にも取り組んでいます。場所は羽後町にある「旧長谷山邸」。歴史的建造物で地域のシンボルとなっています。

お母さんたちの愛情がたっぷりに入った料理は、一つ一つ丁寧に手間暇掛けて作っているのでどれも絶品！皆さん、是非一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

#### 基本情報

- ・営業日：土曜日・日曜日（10名以上の団体は営業日以外も対応可能（別料金））
- ・営業時間：11時～15時（※予約受付は11時/12時半の二部制）（※14時ラストオーダー）
- ・営業期間：5月～11月
- ・場所：旧長谷山邸1階 〒012-1241 秋田県羽後町田代字桝71（羽後町田代郵便局の近く）

#### メニュー

- ・季節のあるもんでランチセット…1,500円（税込）（ドリンク&デザート付き）
- ・ランチメニューは月替り・SNSで告知。
- ・あるもんでランチ単品…1,200円
- ・コーヒー・紅茶…200円
- ・チーズケーキ…200円

LINE予約はこちらから



【電話・LINEにて予約受付中！】

TEL 090-7796-0991 E-mail ugoalmonde@gmail.com

# 未来へつなごう！ふるさとの水土里子ども絵画展

**応募資格** 小学生以下

**対象** 「田んぼや畑」「農業用水路」などの風景、大切な水路を守っている人たち、農村や農業に古くから伝わる祭りや風習、郷土料理、様々な農業風景など農業や農村に関連するもの。

**応募期間** 令和4年8月1日（月）～9月8日（木）  
（水土里ネット秋田へは9月2日（金）までご提出ください）

**賞** 農林水産大臣賞／文部科学大臣賞／環境大臣賞／全国水土里ネット会長賞／他

**応募の決まり**

- ・四つ切り画用紙サイズ（38cm×54cm）  
（大型作品、工作物、共同作品は選定の対象外）
- ・応募作品は未発表のものに限ります。
- ・応募作品には、応募用紙に必要事項を入力（記入）し、1点ずつ作品の裏面、右下隅にはがれないように貼り付けてください。
- ・応募用パンフレットは下記URLよりダウンロードしてください。

**応募先** 〒010-0967 秋田市高陽幸町3-37  
水土里ネット秋田（秋田県土地改良事業団体連合会）総務企画部 政策・広報班あて  
TEL：018-888-2742 FAX0：18-888-2834  
URL：<https://www.inakajin.or.jp/works/pr/kids-art>



## 令和4年度 秋田県土地改良事業推進大会

- 令和4年11月2日（水） 午後1時00分
- 大曲市民会館 大ホール



## 第145回秋田県種苗交換会 「農業農村整備フェア」を開催します！

- 期 間：令和4年10月29日（土）～ 11月4日（金）
- 場 所：大曲体育館
- 内 容：各種パネル・事業模型の展示・土地改良相談コーナー・カレンダー作成など



### 連 合 会 日 誌

6月21日	秋田県農地集団化推進協議会第62回通常総会	秋田市
6月24日	秋田県土地改良事業団体職員会第62回通常総会	秋田市
6月27日	令和4年度秋田県多面的機能支援協議会通常総会	秋田市
6月30日	第2回監事会及び令和3年度決算監査	秋田市
7月14日	都道府県土地改良事業団体連合会・会員土地改良区事務責任者会議	オンライン会議
7月20日	全土連理事会	東京都

今後の行事予定

8月2日	第2回秋田県土地改良区運営基盤強化協議会	秋田市
8月19日	第2回正副会長会議	本会役員室
8月26日	第3回監事会	本会第2会議室
8月26日	第2回理事会・役員会	本会第1会議室
11月22日	第44回全国土地改良大会沖縄大会	沖縄県

## クリーンアップ

新城川土地改良区

作山 聖子



6月26日に3年ぶりに小泉潟クリーンアップが行われました。なぜ3年ぶりかというと、言わずもがな新型コロナウイルス感染拡大によるものでしたが、コロナ禍前も中止になることがありました。それは熊の出没や大雨が主な原因です。今年はせっかく開催が決まったのだからクリーンアップをしたい！と熊が出没しないことを願いながら毎日天気予報を確認して一喜一憂していました。



そして、クリーンアップ当日です。願いが通じたのか熊は出ず、雨は降らずのクリーンアップ日和となりました。まずは安心です。

3年ぶりの開催にしては例年よりゴミが少なかったようです。きっと地元の人が管理をしていたのでしょう。ゴミを見つけると我先にと拾いました。だんだんと重くなっていくゴミ袋を自慢気に持ち、クリーンアップも終盤になると、じんわりと汗をかき、ゴミを拾う度に行われる屈伸運動で足が棒のようでした。それでもいろいろな話をしながらするゴミ拾いはとても楽しくてあっという間に終わりました。

クリーンアップを通して地域貢献ができた気がして達成感がありました。

コロナ禍の生活で当たり前になったマスクですが、マスクが苦しい季節になりました。クリーンアップ中もマスクの中はサウナのようでした。はやくマスクなしの生活ができる日がくることを願って、今は私ができること、免疫力をつけて予防を徹底することをしたいと思います。



## 第44回全国土地改良大会 沖繩大会

令和4年11月22日(火)開催

会場 沖縄アリーナ

主催 全国土地改良事業団体連合会  
沖縄県土地改良事業団体連合会





# 金仏梅公園

水土里レポーター：琴丘土地改良区  
主任 近藤 雄平

三種町の特産品の1つに梅があります。

そして、写真は6月下旬に金仏梅公園で撮影した梅になります。金仏梅公園は東京ドームよりも広い面積があり、春には約2,000本の梅の花が咲き誇り、7月上旬頃には梅のもぎ取り販売が行われています。また、町内の道の駅や直売所などでは、その梅を使った梅酒や、ジュースなどの加工品も販売されていますので、近くをお通りの際は、ぜひお立ち寄りください。



## 令和4年春の叙勲 受章者発表

**旭日単光章(土地改良事業功勞)**



**南 都 武 男**

・ 昭和土地改良区理事長

この度の栄えある受章、誠におめでとうございます。今後ますますのご活躍をお祈り申し上げます。


### 会員だより

#### 新理事長就任のお知らせ

次の方が新たに理事長に就任されました。

○山城水系土地改良区(R4.5.24)

理事長 高村 正友



四季を感じる魅力的な表紙に吸い込まれるように手を伸ばし、ページをめくると農業農村整備事業の最新情報や活動について把握できること。読んでいると時間を忘れてしまうような本誌の発刊を毎号楽しみにしております。

管理情報部 畠岡 祥太

編集  
後記

夏の暑さが一段と増す季節になりました。コロナ禍には変わりありませんが、イベントが再開されるなど徐々に活気を取り戻しつつあります。そんな中、秋田県の夏の風物詩と言えば、東北四大祭りのうちの1つ「竿燈まつり」や全国的にも有名な「大曲の花火大会」などがありますが、どちらも2年ぶりの開催ということで心待ちにされていた方も多いのではないのでしょうか。秋田県は雪国のため、夏が短く、このように四季を感じられるイベントがあると夏が来たなと実感させられます。

また、今号から季節の食材を使った簡単なレシピを掲載しております。1回目は県内の美味しい夏野菜を使用したレシピですので、普段料理をされない方も挑戦していただければ幸いです。

今回、取材にご協力いただきました皆様ありがとうございました。まだまだ暑い日が続きますので熱中症や体調に気をつけてお過ごし下さい。

(政策・広報班 寺澤)

